



NPO法人ドットジェイピー実施

若年層対象：11月度意識調査結果

新型インフルエンザ流行と 日本の医療行政に関する意識調査

—— **7割**の若者が「政府の情報提供が不十分」と回答 ——

文責：村岡正規

(ドットジェイピー・プロモーションCFT)

はじめに

2009年11月10日～11月17日の1週間、
若年層（18歳～25歳）を対象に、
新型インフルエンザと日本の医療行政に関する意識調査を
実施いたしました。

流行を見せる新型インフルエンザと、それに対する政府の対処について
若年層の意識を把握することがねらいです。

全国の大学生**2034名**に回答をいただきました。

以下、今回の意識調査の結果をご報告いたします。

本レポートの目次

◆調査概要

1：概要

2：調査アンケート質問項目

◆調査対象報告

◆調査結果報告

1：新型インフルエンザの感染状況の調査

2：新型インフルエンザ情報に関する調査

3：政府の新型インフルエンザ対策についての意識調査

4：日本の医療行政に関する意識調査

調査概要

◆概要

【対象】 大学生を含む全国の若年層人口（18歳～25歳） **2034名**

【期間】 2009年11月10日～11月17日

【調査目的】

新型インフルエンザの大学生への感染状況を踏まえ、
政府の感染・予防対策、そして、日本の医療行政全般について、
若年層がどのように考えているか、調査することを目的とする。

【調査方法】

WEBアンケート（弊団体学生スタッフの配信）

紙媒体アンケート（弊団体学生スタッフが回収）

調査概要

◆ 質問項目

問 1. あなたは新型インフルエンザに感染しましたか？

- 感染した
- 感染していない

問 2. 知人や友人・家族で新型インフルエンザに感染した人はいますか？

- いる
- いない

問 3. 日本政府が、新型インフルエンザ感染拡大を防止するために
どんな対応をとっているのかご存じですか？

- 知っている
- 知らない

問 4. 新型インフルエンザに関する情報はどこから入手していますか？

- テレビや新聞の報道
- 携帯電話やパソコンで見る、インターネットのニュース
- 厚生労働省・首相官邸のホームページ

問 5. 政府から提供される、新型インフルエンザに関する情報は充分ですか？

- 充分だ
- 充分ではない

問 6. 問 3. で「知っている」と答えた方にお伺いします。
今回の新型インフルエンザへの対応は、いままでの政府の
医療に対する姿勢から変わったと思いますか？

- そう思う
- そう思わない
- わからない

問 7. アメリカ政府は、10月25日時点でオバマ大統領が
「国家緊急事態」を宣言し新型インフルエンザ対策に関する
特例を設けました。現在の日本政府の対策は充分だと思いますか？

- 充分だ
- 充分ではない
- わからない

問 8. 日本政府の対策に関してご意見があれば、お書きください。
(自由記述)

問 9. いままでに、何らかの事情で治療が受けられない事例を聞いたり、
保険が適用されなかったことがあるなど、
医療制度に問題点を感じたことはありましたか？

- 感じたことがある
- 感じたことはない

問 10. いままでに、政府は医療問題に対して
適切な対応をとれていたと思いますか？

- そう思う
- おおむねそう思う
- そう思わない
- わからない

問 11. これからの日本の医療対策について、
民主党政権への期待など、ご意見があればお書きください。
(自由記述)

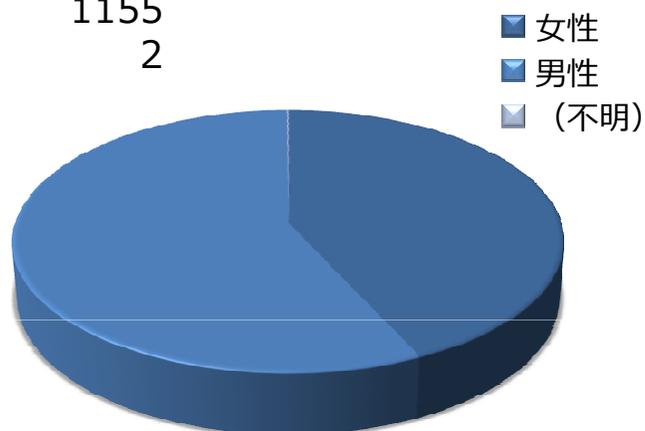
問 12. ありがとうございます。最後に学年・年齢をお聞かせください。

調査対象報告

調査対象報告

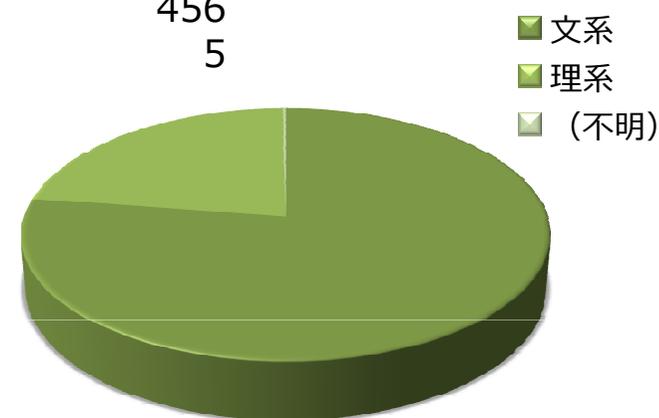
◆男女別

女性	877
男性	1155
(不明)	2



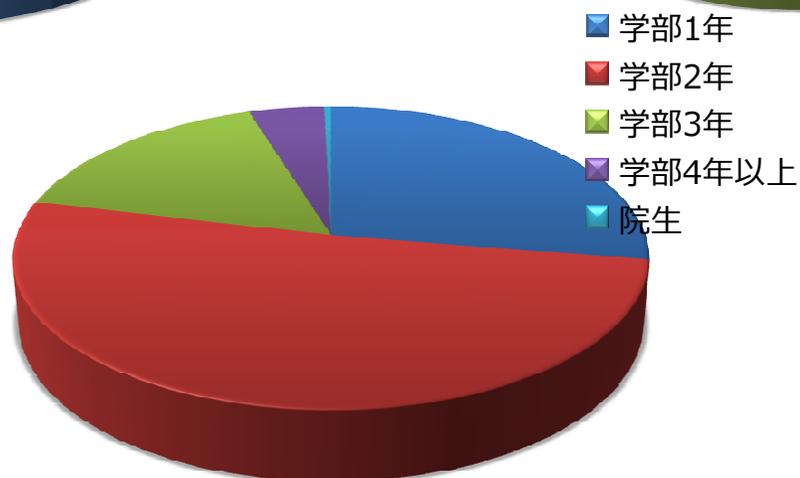
◆文理別

文系	1573
理系	456
(不明)	5



◆学年別

学部1年	561
学部2年	1040
学部3年	335
学部4年以上	90
院生	8



調査結果報告

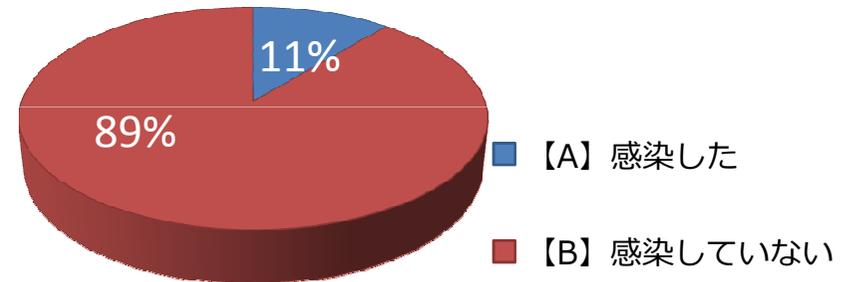
新型インフルエンザの感染状況の調査

今回調査した大学生の中では、11%の大学生がすでに「新型インフルエンザに感染した」と答えた。
また、知人や友人、家族へと調査範囲を広げたところ、実に70%以上の大学生が「新型インフルエンザに感染した人がいる」と回答した。
あらためて、新型インフルエンザの感染力の強さがわかった。

問1.

あなたは新型インフルエンザに感染しましたか？

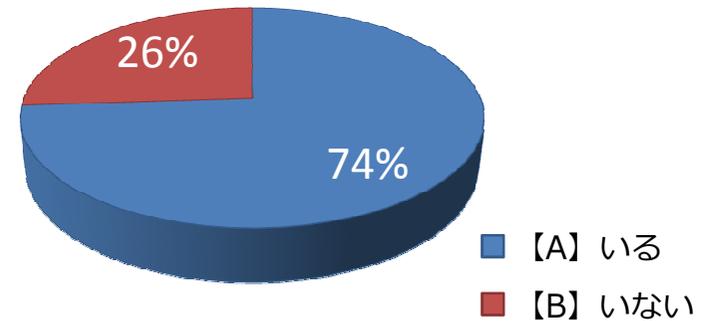
【A】 感染した	225
【B】 感染していない	1809
	2034



問2.

知人や友人・家族で新型インフルエンザに感染した人はいますか？

【A】 いる	1505
【B】 いない	529
	2034



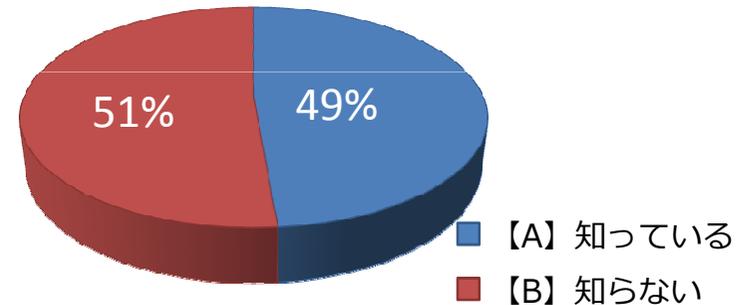
新型インフルエンザ情報に関する調査

新型インフルエンザ予防の対策に関する認知度を調査したところ、51%の大学生が「どんな対応をとっているのか知らない」と答えた。そのため、まず新型インフルエンザの情報の入手経路を調査した。「テレビや新聞の報道」と答えた大学生が75%に上る一方、「厚生労働省・首相官邸のホームページ」と答えた大学生は15人と極めて少なかった。政府機関のホームページがあまり利用されていないことが明らかになった。

問3.

日本政府が、新型インフルエンザ感染拡大を防止するためにどんな対応をとっているのかご存じですか？

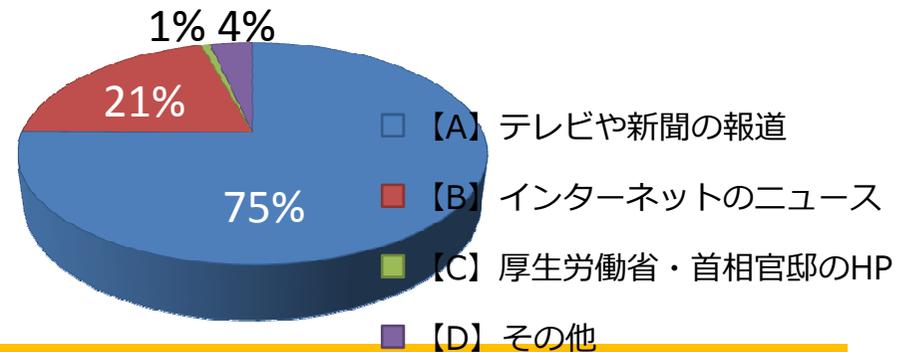
【A】 知っている	989
【B】 知らない	1045
	2034



問4.

新型インフルエンザに関する情報はどこから入手していますか？

【A】 テレビや新聞の報道	1529
【B】 インターネットのニュース	419
【C】 厚生労働省・首相官邸のHP	15
【D】 その他	71



2034

新型インフルエンザ情報に関する調査

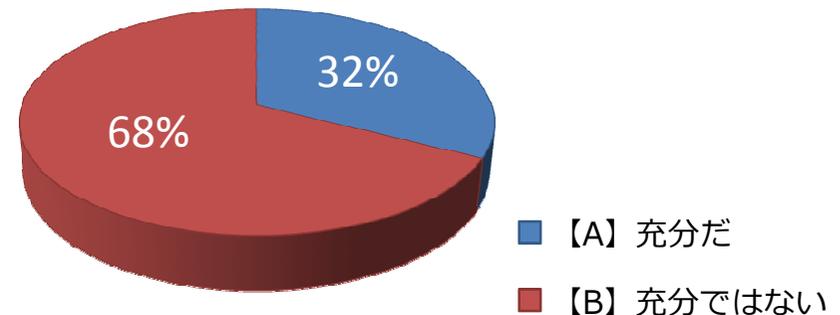
続いて、「政府から提供される新型インフルエンザに関する情報は充分ですか？」との問いに対しては、「充分ではない」と答えた大学生が70%近くに上った。

問3.問4.の結果も踏まえると、大学生にとって、政府の対応を含めた新型インフルエンザに関する情報が、大学生の周囲にあるメディアから入手しづらい状況になっている、と考えられる。
なお、厚生労働省や首相官邸のホームページを見た大学生全員が「情報が不十分だ」と回答している。

問5.

政府から提供される、新型インフルエンザに関する情報は充分ですか？

【A】 充分だ	657
【B】 充分ではない	1371
	2028



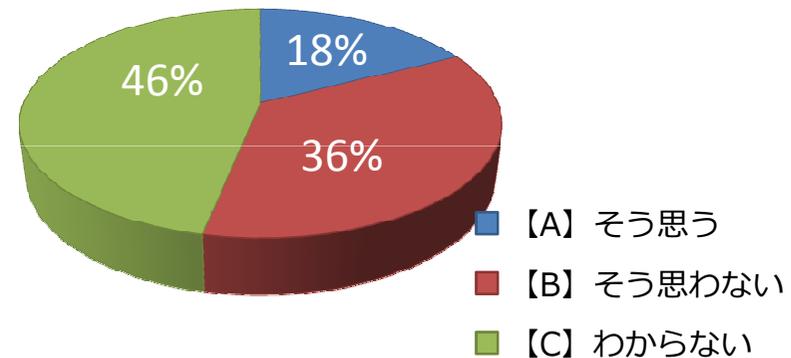
政府の新型インフルエンザ対策について

「政府の新型インフルエンザ対策は、従来の医療に対する姿勢から変わったか」という問いに対しては、「そう思わない」と回答した大学生が36%いた。また、アメリカ政府の対応と比較した場合でも、日本政府の対応が「充分ではない」と答えた大学生が37%いた。日本政府の対応を評価しない声が、評価する声を2倍以上、上回った形となった。

問6.

問3. で「知っている」と答えた方にお伺いします。
今回の新型インフルエンザへの対応は、
いままでの政府の医療に対する姿勢から
変わったと思いますか？

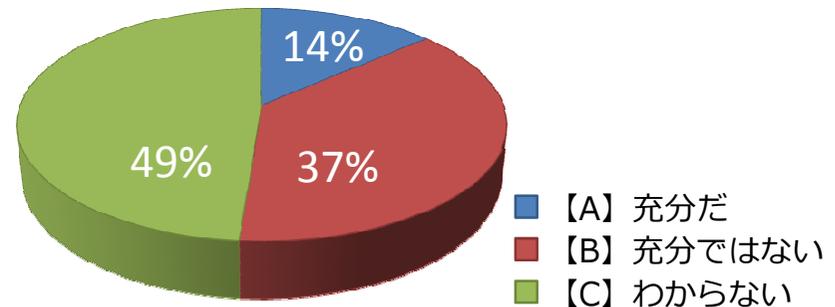
【A】 そう思う	213
【B】 そう思わない	432
【C】 わからない	567
	1212



問7.

アメリカ政府は、10月25日時点でオバマ大統領が「国家緊急事態」を宣言し新型インフルエンザ対策に関する特例を設けました。現在の日本政府の対策は充分だと思いますか？

【A】 充分だ	277
【B】 充分ではない	764
【C】 わからない	991



2032

政府の新型インフルエンザ対策について

政府の新型インフルエンザ対策について、広く意見を求めたところ、「期待している」という評価や、事前準備の遅れなどを指摘する声が多くを占めた。特にワクチンに関する言及が多数見られた。その中で、「話題にし過ぎたのではないか」「そもそも政府がインフルエンザ対策を行う必要はない」などの意見もあった。

意見例)

- ・ ワクチンの優先順位が間違っている。現在、新型インフルエンザが流行っている年齢層は、小学生や中学生など若い学生が多いなかでその小・中学生の優先順位が四番目くらいだったので、まずは、根本を絶つ意識をしてほしい。
- ・ 早く医療体制や予防接種を受けれる体制を整えて欲しい。
- ・ 随時変わって現場が困っているとニュースで聞く。期間もズレている。予備期間もいれるべきであったと思う。
- ・ 長妻さんに期待。頑張ってくれていると思う。
- ・ インフルエンザは各個人の対策によって防げるものだ。そこに政府が介入する必要は無いし、そこにお金を無駄に使うのは、おかしいと思う。インフルエンザにかかるのは、各々の注意力がかけているからだ。
- ・ 対応は素早く良かったと思うが、少しメディアが騒ぎ過ぎたとも思う。

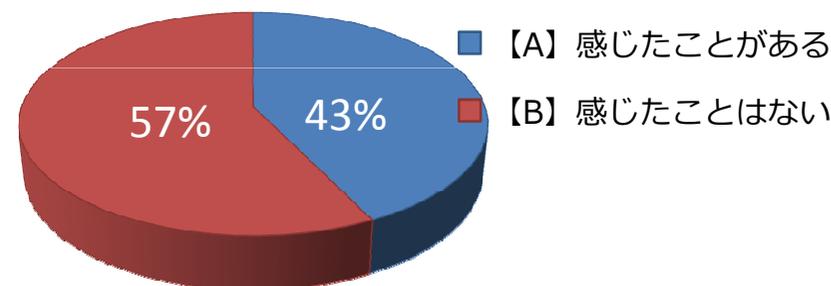
日本の医療行政について

次に、日本のいままでの医療行政についての大学生の考えを調査した。
 「いままでに医療制度に問題点を感じたことがある」と答えた大学生が43%に及んだ。
 一方で、政府が「医療問題に適切に対応できていたか」との問いに対して
 好意的な回答をした大学生が、否定的な大学生を上回った。「わからない」との回答も
 20%におよび、若年層の間で医療問題への関心や意識に差が存在し、また医療問題の
 認識にも、ばらつきが生じていることが浮き彫りになった。

問9.

いままでに、何らかの事情で治療が受けられない事例を聞いた
 り、保険が適用されなかったことがあるなど、
 医療制度に問題点を感じたことはありましたか？

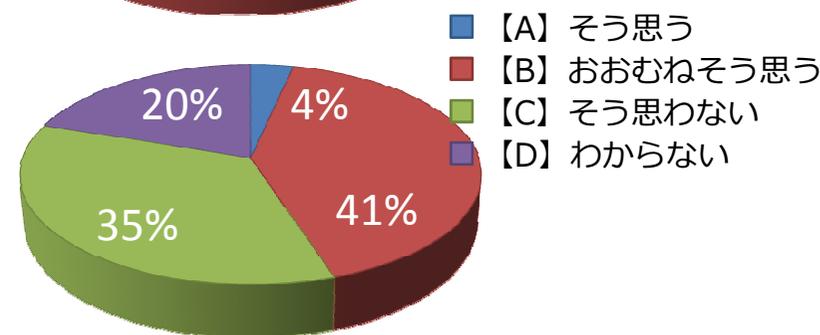
【A】 感じたことがある	868
【B】 感じたことはない	1165
	2033



問10.

いままでに、政府は医療問題に対して適切な対応をとれていたと
 思いますか？

【A】 そう思う	70
【B】 おおむねそう思う	844
【C】 そう思わない	714
【D】 わからない	406



2034

日本の医療行政について

最後に、今後の民主党政権の医療行政に対する意見を集めた。
医療費の問題や、後期高齢者医療、医師不足の問題などに関する意見が多かった。
また、一方で、政府の医療に対する姿勢に対する指摘もあり、医療関係の予算や投資に関する意見も多数あったほか、政治家と医療関係者が強くタッグを組み、両者が国民を巻き込んだ議論を創り出す必要性を訴えるものもあった。

意見例)

- ・ 医師不足問題。休日診療でインフルエンザ感染がわかったが現場が大変そうだった。
- ・ 本当に必要な人が医療を受けることができるような制度を整えてほしい。
- ・ 医療の高度化のために、研究機関にもっと金をそそぐべきだ。
- ・ 難病指定されていない病気で苦しんでいる人たちの支援をもっとしてほしい。
- ・ 医療については政治家は専門分野でないので、出来ることは限られていると思う。
医療専門家の意見や考えや対応をもっと前にだして国民に対して危機感を持たせたりしてほしい。
- ・ 高齢者に対する医療をどうするか、方向性をはっきり決めるべきだ。
- ・ 今回の新型インフルエンザの対応によって、民主党への期待は不安や不満へと変化するかもしれない。
- ・ 医療費の国民負担の軽減